



霞台小だより

ひばり

No. 665

令和4年4月6日 発行
青梅市立霞台小学校

校長 佐藤 広明

新年度を迎えて

校長 佐藤広明

令和4年度、新しい学校生活が始まりました。新しい教室、新しい友だち、新しい先生との出会い、今日は子どもたちにとって1年で一番ドキドキする日だったと思います。ぜひ、ご家庭でたくさん学校のことを聞いてあげて、新しいスタートを応援してください。

本日霞台小学校に入学する新1年生は68名で2クラスです。あと3人入ると3クラスという人数となり、霞台小全体では全校児童368名、12クラスと特別支援教室みらいLABOでのスタートとなりました。

3月25日修了式が終わり、子どもたちがいなくなった春休み中も、3月末までは昨年度の資料やデータ・書類作成等の年度末処理を行いつつ、新年度のクラス編成や準備を並行して行ってきました。

4月1日には異動により教職員が入れ替わり、本格的に新年度準備を日一日と進めてきました。新年度、新しく担当の決まった教員は、実際の子どもの様子をイメージしつつ、様々な状況もシミュレーションしながら本日を迎えました。

今日は、子どもたちにとって1年で一番ドキドキする日になりましたが、私たち教職員にとっても同様でした。

経験豊かな教員も若手で行動力ある教員も、子どもたちと同様、今日、始業式で初対面する子どもたちの様子、雰囲気はどうなのか、ドキドキしました。そしてそのあとの、担任が発する第一声への子どもたちの反応にもドキドキしました。

互いのこのドキドキ感を大切に、これをプラスに活かして新しいクラスづくりを進めていきます。子どもたちも保護者の皆さんも、そして担任・学校も新しいスタートをともに活かしていきましょう。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



霞台小学校HP